

# コンプライアンス・リスクマネジメント

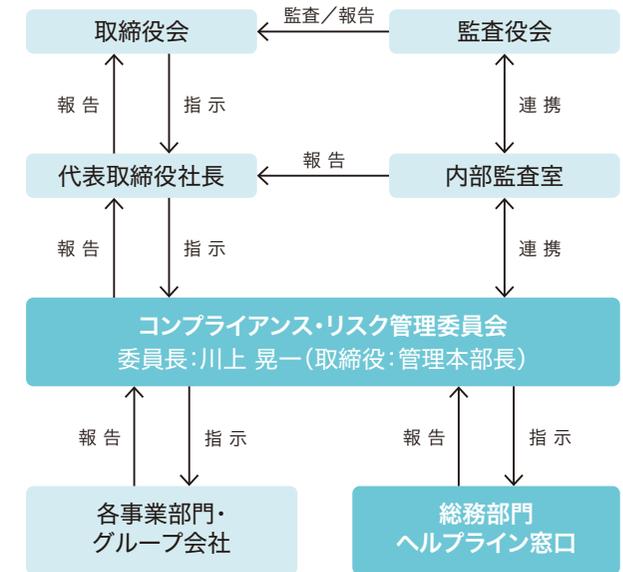
## コンプライアンス・リスクマネジメント

日エグループは、経営責任の明確化、業務執行の迅速化、意思決定の透明性向上、コンプライアンス強化を通じて、経営の健全性を確保しています。コンプライアンス遵守のための体制・施策を整備、従業員全員がアイデンティティとして共有し、法令遵守にとどまらず、社会規範や社内ルールを意識した公正・透明で良識ある企業活動の実践に努めています。

### 日エグループの行動規範

- 1 **コンプライアンス**  
私たちは、良心に従い、法令・社会規範・社内ルールを遵守して不正行為は行わず、公正・透明で、良識ある企業活動を実践します。
- 2 **より良い製品とサービスの提供**  
私たちは、研究・技術開発を充実させ、安全と品質に十分配慮した良質な製品とサービスをお客様に提供します。
- 3 **社会とのコミュニケーション**  
私たちは、顧客、株主、取引先、地域社会とのコミュニケーションを心がけ、経営の透明性を確保し、説明責任を果たします。
- 4 **安全とゆとりと豊かさを求めて**  
私たちは、安全を最優先し、職場環境の整備、労働条件の改善を図り、社員一人ひとりがゆとりと豊かさを実感できるように努めます。
- 5 **環境保全**  
私たちは、環境保全の取組を推進し、良好な環境の創出に貢献します。
- 6 **反社会的勢力の排除**  
私たちは、市民社会の秩序や安全・安心に脅威を与える反社会的勢力、団体とは一切の関係を持ちません。

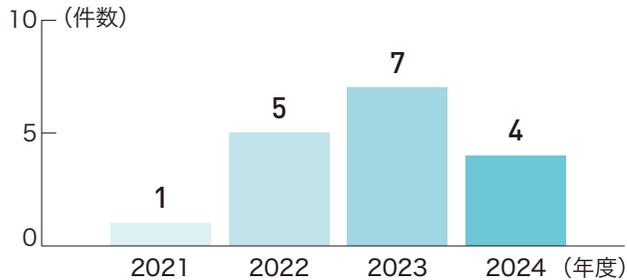
### コンプライアンス推進体制



## 企業倫理ヘルプラインの運営

国内グループ会社に対しては、当社で導入している内部公益通報制度を適用し、内部通報窓口は当社の指定する部署に統一しています。各社の取締役、執行役員をはじめ従業員に対して周知徹底を図っています。

ヘルプライン窓口通報件数



### ヘルプライン運営に関する主な周知内容

- 1 企業の存亡にかかわる不祥事は、「役職員が自ら不当に利益を得るため」ではなく、「会社のため組織のため」という名目で、かつ違法性の認識が不十分なままになされる場合が多いと認識
- 2 専門ノウハウを持った部署に容易に相談ができ、役職員が判断を誤らないようにしておくことが大切
- 3 内部公益通報制度があれば、心理的にプレキがかかり、不正の抑止効果が働く
- 4 「不正は必ず明るみに出る」という仕組みを作り込むことが必要→コンプライアンス意識の徹底
- 5 内部通報者は、平成18年4月1日施行の「公益通報者保護法」（平成16年法律第122号）で守られる
- 6 異動・昇進などの処遇問題や誹謗中傷の類は対象外とする
- 7 通報手段は投書・ポータル・Emailで実名または匿名も可とし、受付窓口関係者は守秘義務を負う
- 8 通報者への回答は、先ず調査方針・スケジュールを開示し、一定期間内の回答を予め確約する